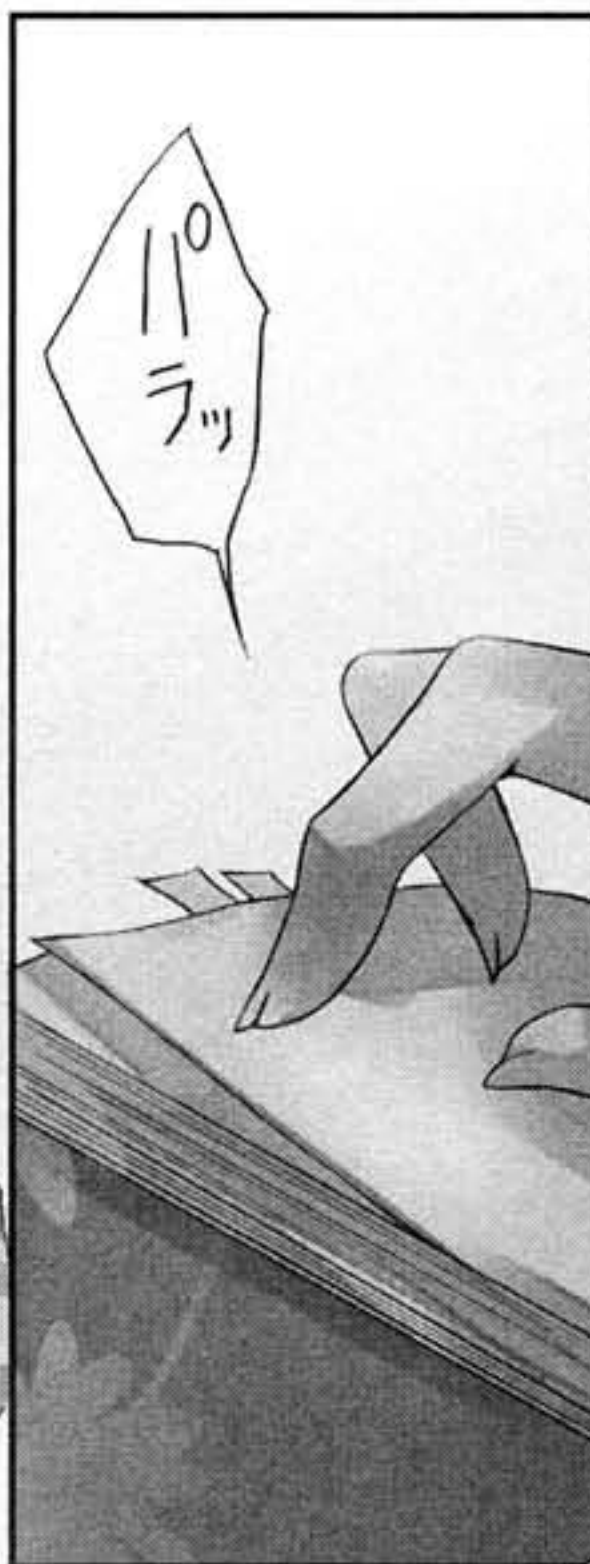


どうして気になつたのかは
よくわからない



すがすがしいまでに
背筋の伸びた姿と
端正な横顔が

やけに眩しく見えた

ア・プリオリ

〜キミとオレとの恋愛格率〜

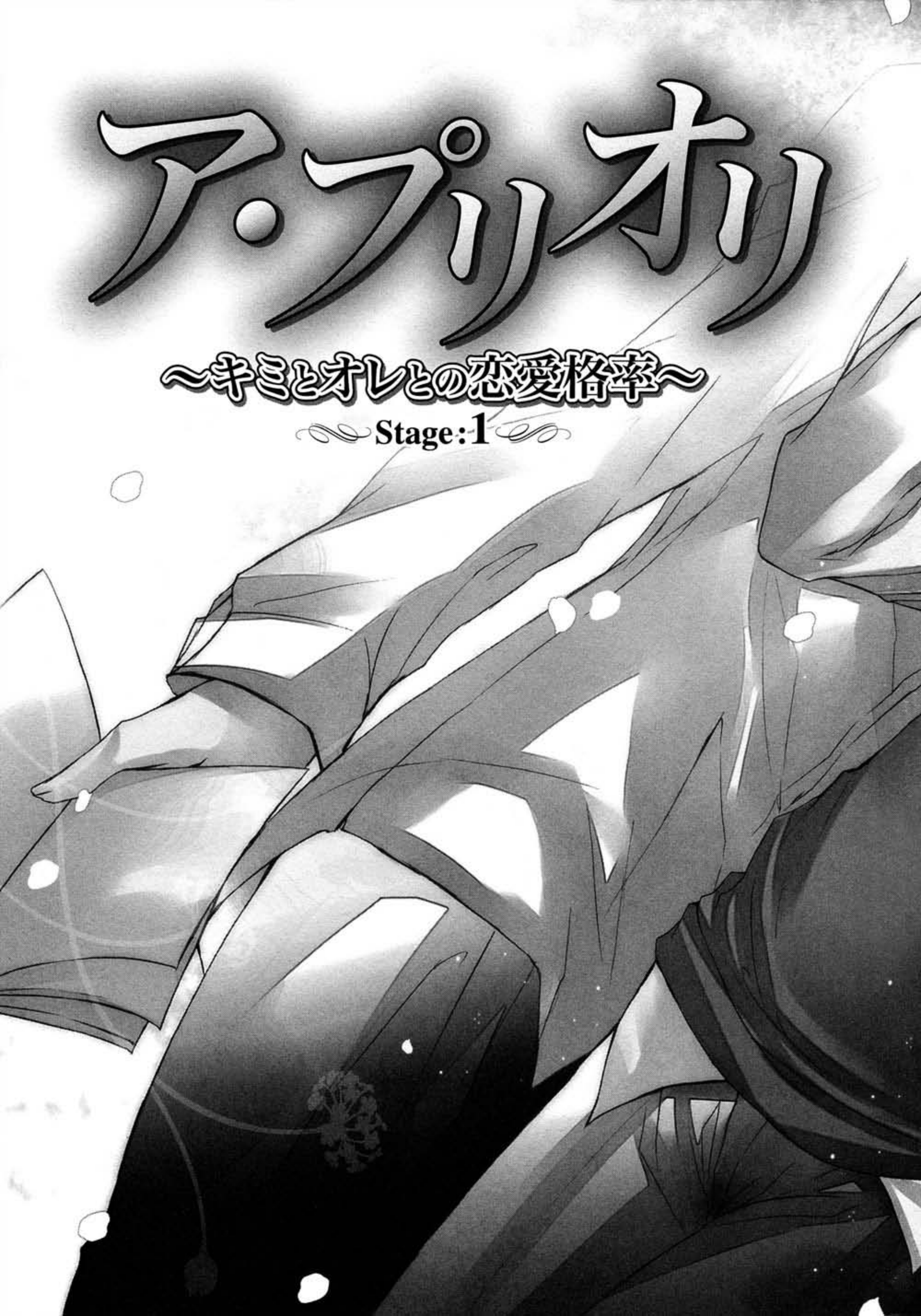
Stage:1



ア・パリオリ

～キミとオレとの恋愛格率～

Stage:1





もしかしたら

見惚れていたのかもしれない



あの国会図書館ですら
ようやく重い腰を上げて

膨大な蔵書の
PC管理を
始めたんだから

うちの研究室もそろそろ
そういうの…

導入した方が
良いのにな



お仕事中すみませんね



助手の大崎くん
おおきき



さんじょう
三条准教授



……
なんでしょうか

三糸紘士准教授

まだ三十代に差しかかったばかりだというのに
猛スピードで出世した逸材だ

いつ見ても華のある人だなあ……
同じ人とは思えない

大崎くん きみ

高等部の論理社会の
佐藤先生 わかる？



君とこの教授が
佐藤先生に
資料の貸し出しを
頼まれてたんだよ

知ってた？

いいえ

…わかります

さっき学食で
ばったり会ってさ

ほらー

大学と高等部
学食は共通だから



—ああ

そう…でしたね



——で俺が催促されたわけ



待てど暮らせど
届きません
——と

——それは…

大変申し訳ありません



届けるから
待っている
と言われたので

おとなしく
待っていたが